

# 議会だより

No. 103  
2019.2.1 発行



## もろやま

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

### 表紙の作品

第26回毛呂山町フォトグランプリより  
題名 『繻玉飾りつけ出来たよー』  
楽しく繻玉作りをした思い出に、撮影  
した1枚です。とても貴重な体験に子  
供達から笑顔が溢れました。

撮影者 山田 恵さん  
撮影場所 毛呂山町大類

議長年頭あいさつ	2 P
請願「手話言語条例」	3 P
臨時会「毛呂山中学校体育館残工事締結」	4 P
一般質問12名が登壇	7 P～13 P
町政モニターの声	14 P

# 12月議会定例会

## 年頭のご挨拶



議長 佐藤 秀樹

新年あけましておめでとう  
うございます。

町民の皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのことと存じます。また、旧年中は町議会にご理解を賜り活動に精励できましたこと、議会を代表いたしまして御礼申し上げます。

昨年とは全国各地で自然災害により甚大な被害が発生致しました。お亡くなりになられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被害に遭われた方々に対し

まして一日も早い復興をお祈り申し上げます。

今年にはほぼ200年ぶりに皇位継承が行われる歴史的な年であると同時に、統一地方選挙など時代が大きく変わる年でもあります。

当町においても、この時代の流れに遅れないように、また、町民が安心して楽しく暮らせるように、議会にて前向きな議論を重ねてまいる所存でございますので、引き続き議会に対しましてご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、町民の皆様にとりましてこの一年が素敵な年となりますようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



# 採択を求める請願

## 「毛呂山町手話言語条例」制定を求める請願

【件名】「毛呂山町手話言語条例」制定を求める請願

【要旨】手話が言語であることを広め、ろう者が手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を普及することができる環境整備を目的とした「毛呂山町手話言語条例」を制定すること。

【理由】手話とは手や指、体などの動きや顔の表情を使う独自の語彙と文法体系を持つ視覚言語である。ろう者は手話を通して他者とのコミュニケーションを図り、豊かな文化を育んできた。しかし一方で長い間手話を使う事を禁じられ差別を受けてきた歴史があった。

2006年12月に採択された国連の障害者の権利に関する条約には「手話は言語」であることが明記され、我が国においても2014年に批准されている。また、2011年8月に成立した「改正障害者基本法」では「全て障害者は、可能な限り、言語(手話を含む。)その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保されるとともに、情報の取得又は利用のための手段についての選択の機会の拡大が図られること。」と定められた。

また毛呂山町には全国でも数少ない、ろう重複障害者施設、ろう高齢者福祉施設が存在しており、障害の有無にかかわらずお互いの人格と個性を尊重して、安心して暮らすことのできる共生社会を推進するモデルケースとなる事が出来ることと考える。

以上の理由から、「毛呂山町手話言語条例」を制定していただきたく、地方自治法第124条の規定により、請願いたします。

平成30年11月20日

提出者 毛呂山町聴力障害者会

会長 高橋 鉄雄

紹介議員

荒木かおる

平成30年12月定例会は12月3日から11日までの会期で開催されました。今定例会に提案された案件は、条例の一部改正3件、補正予算3件、指定管理2件、人事1件、諮問1件、請願1件の合計11件が上程され、慎重なる審議をいたしました。なお、今議会における一般質問は12名が登壇し、活発な質問が展開されました。

**特別職・職員の給与及び議員の報酬の  
引き上げに関する条例は可決されました。**

要旨・毛呂山町特別職報酬等審議会の答申及び人事院勧告に基づき特別職の期末手当等を引き上げようとするもの。

**賛成討論**



岡野 勉 議員

いま町村議会は「民主主義の基礎」となる議員のなり手不足が、全国的に広がり深刻だ。議員のなり手不足は報酬の少なさが一因とされ、総務省でもこれを認め報酬引き上げも対策の選択とされた。

町の将来は「若い人の意見を町政に反映させる重要さが益々増している。是非とも生活できる水準に引き上げるべきだ」と考える。

職務の級	給料月額引き上げ額
1級 主事補	500円～1,500円
2級 主事	400円～1,300円
3級 主任	400円～1,100円
4級 係長・主査	400円～1,000円
5級 主幹	400円～900円
6級 副課長	400円～700円
7級 課長	400円～600円

【職員の給与】

区分	年間引き上げ額
議長	18,285円
副議長	14,950円
議員	14,030円

【議員の報酬】

区分	年間引き上げ額
町長	42,493円
副町長	36,225円
教育長	34,500円

【町長・副町長・教育長の給与】

**全員賛成 『毛呂山町手話言語条例』**

～委員会でのQ&A～

- 委員) 条例が制定されると町のイベント行事で手話通訳者の出席が想定され、財政的な負担が発生すると思うが如何か。
- 課長) 現在、小中学校の入卒業式に1校ずつ配置できるように予算計上している。1回4時間で12,000円で時間が超過すると1時間3,000円が加算される。条例を制定すると他イベントにも積極的に配置検討していく必要もあるのではないかと思う。
- 委員) 現在行っているサークルの中で、手話のできる方は育っているのか、ボランティア的に派遣できる方はいるのか伺う。
- 課長) 手話奉仕員を育成することも講習会の目的の一つだが社会福祉協議会に登録制度があるが、実際は活躍する場がなかなかないのが毛呂山町の現状だ。
- 委員) 社協に登録している手話奉仕員の活躍する場がないのは技能的な問題なのか。
- 課長) 技能的な事は毛呂山町聴力障害者会の協力で講習会を行っている。現状では、(社)埼玉聴覚障害者福祉会を優先に使う場面が多い。実際には、受診同行などは派遣事業で対応していると社協からも聞いている。

**賛成討論**



岡野 勉 議員

毛呂山町議会は、四年前「手話言語法制定を求める請願」を全会一致で採択。しかしながら手話に対する理解が社会において深まってはいません。私たちは改めて、手話が言語であること認識し、手話の普及に努め、ろう者と町民が心を通わせ、共に暮らしやすい毛呂山町(社会環境)を目指し条例の制定に賛成します。



## 毛呂山中学校体育館改修工事

# 請負業者、破産!!

今年度内  
完成予定!

全員賛成  
可決

### 12月18日臨時会開催!

平成30年5月16日	工事入札 (株)エム・テック 坂戸事務所が落札 請負金額 1億2,972万9,600円 12月に完成予定
平成30年6月6日	6月議会に議案として提出され全員賛成にて可決
平成30年10月22日	(株)エム・テック 破産



外部男子トイレ



玄関ホール



2階卓球場



出来高書類検査



出来高現場検査



内部男子トイレ

主な未  
完成箇所等

平成30年12月13日	毛呂山中学校体育館改修工事(残工事)見積結果 三光建設(株) 川越市 75,600,000円(税込)	
平成30年12月18日	毛呂山町議会 臨時会 毛呂山中学校体育館改修工事(残工事) 請負契約の締結について 全員賛成 可決	
平成31年1月	工事着工	※工事概要 内外装・電気設備・機械設備改修一式
平成31年3月	工事完成予定	

請負業者が倒産するという想定外のことが発生し、担当課は昼夜を問わずに対応しておられました。残工事見積で1社の申し入れがあり、臨時会にて議決をし契約の運びとなりました。当初工事分の支払い額と残工事分の請負額との合算でも、当初予算の範囲で納まりました。

3月の卒業式は体育館で実施できるよう、早期の完成を目指しています。



完成が待たれる毛呂山中体育館

# 補正予算

予算(当初予算)成立後に生じた、予見し難い事態に対応するために作成される予算。

## 毛呂山町一般会計補正予算

### 主な事業

※万円未満切り捨て

節	説明	補正額
公有財産購入費	西大久保地内新設道路土地購入費	3,729万円
補償、補填及び賠償金	西大久保地内新設道路補償費	7,493万円

節	説明	補正額
委託費	住宅市街地整備計画等作成業務委託費	490万円



(信号機の設置も望まれる西大久保交差点)

西大久保交差点は、鋭角で食違い交差となっており、自動車事故も発生しています。また、森戸橋架け替えに伴う交通量増も予想されるために交差点の改良工事を行うものです。



※国土技術政策総合研究所資料より

(本町団地内にある空き家イメージ)

急激な高齢化等の影響により空き家の大量発生等の課題に直面する住宅団地について、将来に渡り持続可能なまちを形成するための計画策定をするものです。

## 毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算

**理由** 入院件数が増加し、保険で支払う費用額が増額しました。さらに年度末までの支払見込み額も考慮したことにより2億円の補正増となりました。

## 毛呂山町水道事業会計補正予算

**理由** 給与の改定、職員の異動等による職員人件費の過不足と電子システムの賃借料の科目変更により、収益的支出を864万6千円減額し、資本的支出を265万2千円増額しました。

### 賛成討論



岡野 勉 議員

補正予算で注目したのは、何より「町の安全・安心な生活道路の整備」。その観点から50年来の課題である西大久保(上)交差点の新設改良工事の取組みは評価したい。この工事は信号機の設置も計画され、交通事故撲滅(平成28年19件発生)が期待される。

なお、新設工事に伴う通学路の安全、住民説明には万全を期していただきたい。



# 指定管理者が決まりました！

図書館の指定管理者の指定について  
(全員賛成可決)

山根荘の指定管理者の指定について  
(全員賛成可決)

◎指定管理者となる団体

特定非営利活動法人

「毛呂Book」

◎指定の期間

平成31年4月1日から  
平成36年3月31日まで

◎指定管理者となる団体

社会福祉法人

埼玉医療福祉会

◎指定の期間

平成31年4月1日から  
平成36年3月31日まで

## 賛成討論



小峰 明雄 議員

毛呂Bookは、日頃から地域や学校との連携強化に努め、図書館機能を最大限に発揮して、利用者の視点に立った図書館運営を実施し、人口減少が進む中で、図書館の利用人数や貸出点数についても実績をあげております。以上のことを踏まえ、賛成討論と致します。

## 賛成討論



小峰 明雄 議員

社会福祉法人埼玉医療福祉会の実績は、医師による健康講座など、数多くの新規事業を展開。また、くらしワンストップもろろハピネス館と連携することにより地域包括ケアシステムの構築にも欠かせないものと考えます。以上のことを踏まえ、賛成討論と致します。



年々利用者が増加している山根荘



人口1人当りの図書貸出冊数が県内8位

## ●議案の審議結果 (12月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 議は議長

議案	下田 泰章	平野 隆	澤田 巖	牧瀬 明	弓田 茂樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	岡野 勉	小峰 明雄	高橋 達夫	長瀬 衛	堀江 快治	佐藤 秀樹	審議結果
補正予算(一般会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	討	○	○	○	○	議	原案可決
// (国保特会、水道事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
議会議員報酬等条例の改正	×	○	○	○	○	×	×	○	討	×	○	○	○	議	原案可決
町長、副町長、教育長の給与等条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	原案可決
職員の給与条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
指定管理者の指定(山根荘、図書館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	討	○	○	○	議	原案可決
「手話言語条例」制定を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	討	○	○	○	○	議	採 択
固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同 意
人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	答申適任

## (12月臨時会)

毛呂山中学校体育館改修工事(残工事)請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
---------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

- 自主財源確保
  - 毛呂山中学校体育館改修工事
- 高橋 達夫

- 井上町政
  - 水道事業
  - 役場職員の職場環境
  - 県道飯能寄居線バイパス
  - 鎌北湖
- 平野 隆

- 風しん対策
  - フレイル予防の推進と健診
  - 投票率向上への取り組み
- 千葉三津子

- 役場庁舎は町の顔。庁舎の改修計画
  - 遊休農地の削減と蕎麦栽培
- 村田忠次郎

- 生活保護基準が変動すると
- 牧瀬 明

- 緊急防災・減災事業債の活用
  - 第5次総合振興計画
  - 新生児の聴覚検査
- 荒木かおる

- クラウドファンディングの活用
  - 健康寿命についての取り組み
- 澤田 巖

- 少子化に対し抜本的政策をどう考えるか
  - 町内生活環境
- 堀江 快治

- 毛呂山町の小中一貫校
- 岡野 勉

- 災害対応
- 下田 泰章

- 教育・子育て環境の充実
  - 人口減少対策
  - 高齢者福祉
- 小峰 明雄

- 毛呂山町議会議員政治倫理条例と参政権
  - 空き家問題の進捗状況
  - 川角駅周辺地区整備事業
- 弓田 茂樹

※一般質問の本文は、主な質問と答弁を本人が編集しています。

## 委員会レポート 常任委員会合同県外視察研修 平成30年10月11日～12日

### 静岡県御殿場市

#### タブレット端末の導入について

本町では本年5月にタブレット端末の操作体験を実施した。そこでタブレット端末を導入、活用している議会の取り組み状況を調査・視察することを目的とした。御殿場市議会では、平成29年12月からタブレットを活用した議会運営を実施している。タブレットの導入は、ペーパーレス化が一番の目的ではなく、議員の資質向上と開かれた議会のなかでタブレットを有効に活用することを目的とした。



### 静岡県三島市

#### スマートウェルネスみしまの取り組みについて

スマートウェルネスとは、「歩く」を基本とする「健幸」なまちを構築することにより健康づくりに関心の薄い住民層までも行動変容を促し、生活習慣病予防や地域活性化等を目指すもの。

三島市は三嶋大社の門前町、歩道も幅広く綺麗に整備され、市民が自然と健康(歩きたくなる)になれる街づくりに取り組んでいる。なお、行政が縦割りではなく、20課が横の連携・協議を重ねる。また、数多くの民間事業者との連携・協力も心強い。

### 静岡県焼津市

#### ドローンを活用した災害対策について

自治体におけるドローンの活用は防災、撮影、測量などで幅広い分野での活用が期待されている。先進自治体での取り組みを調査・視察した。

焼津市は、現在5機ドローンを所有しており、価格は約20万円から約500万円。市でドローンを導入した理由は、災害対策として活用するため導入、ドローンの導入効果を最大限に発揮するため消防と連携している。

## 毛呂中体育館工場の請負会社が倒産した、今後の状況は

### 新たな業者を選定し卒業式に間に合うよう努力する



高橋 達夫

7467万円になっていた。

**問** すでに町は新たな業者を選定する事が重要と考え、Aランクの業者3社を指名し、見積をお願いしているが提出日は、

**答** 12月14日である。

**問** 今後どのような状況であれば卒業式を体育館で挙行できると町は考えているか。

**答** 12月中旬までに工事請負契約の議決がされれば挙行できる。

**問** 毛呂中体育館改修工事を請負っている会社「エムテック」が倒産し、工事が中断しているが、現在までの出来高の状況は、

**答** 出来高は57・5%。金額は

## 井上町政4年間の成果は

### 公約は概ね果たせたと自負する



平野 隆

**問** 出馬する予定だ。

**答** 選挙についての考えを伺う。

**問** 私の掲げる政策を批判するのであれば、その方は選挙に出るべきだと思う。

**答** 私個人の考えを伺う。

**問** 現在の料金体系はどうか。

**答** 他の市町と比べても決して高くはない。県内平均である。

**問** 今後の町の方向性は、

**答** 第5次総合振興計画を中心にまちづくりを進める。

**問** 水道事業広域化の話は出て

**答** 町長の任期は来年5月15日までだが、来期の出馬は、

**問** 町の自主財源確保策について

**答** 自主財源確保策のひとつである「ふるさと納税制度」における町の収支状況は。

**問** 平成29年度寄付の実額は458万あったが税額控除分を差し引くと1千万円の赤字である。

**答** 町税が税額控除等で減額した場合、減額分の75%を交付税で補填されるので私の計算では赤字だが、課長の計算方法は。

**問** 単純に税額控除額から寄付額を差し引いただけで交付税補填分のは計算していなかった。

**答** 町に自主財源確保策を質問すると答はいつも滞納額の徴収

**問** 埼玉県水道整備基本構想の中で、現在広域化に向け取り組んでいる。

**答** 埼玉県水道整備基本構想の中で、現在広域化に向け取り組んでいる。

**問** 職場環境について

**答** 役員職員のメンタルヘルスの現状を伺う。

**問** ストレスチェックを毎年実施し、高ストレスと評価された職員には産業医による指導を行っている。

**答** 近隣市町と比べ病気の職員数はどうなっているか伺う。

**問** 特に毛呂山町が多いということはない。

**答** 役場内でのパワハラ・セクハラはあるか。

**問** 現在報告はない。

**答** 議員によるパワハラ・セクハラはあるか。

**問** 現在報告はない。

**答** 現在報告はない。

**問** 葛貫地区の今後は、

**答** バイパスの全線開通によりエリア全体の価値が高まると予想される。

**問** 鎌北湖について

**答** 堤防工事に伴う農業への影響は。

**問** 平成31年は無いと考えているが、32年から33年にかけて鎌北湖に近い水田の耕作に影響があると考えている。

**答** 平成31年は無いと考えているが、32年から33年にかけて鎌北湖に近い水田の耕作に影響があると考えている。

**問** 現在報告はない。

**答** 現在報告はない。

**問** 現在報告はない。

**答** 現在報告はない。



今後も町政に期待



工事が中断している毛呂中体育館工事



### 期日前投票に必要な宣誓書を入場券に印刷を

## 新システム導入で印刷可能になる



千葉三津子

置のお考えは如何か。

新たな人員確保や二重投票防止の課題などがある。先進自治体の事例を参考に研究する。

期日前投票での添付用紙「宣誓書」を入場券と一緒に印刷するお考えは如何か。

現在の基幹システムでは入場券に宣誓書を印刷する機能がなく困難な状況。来年11月の新システム導入で入場券に印刷

が可能になるので準備を進める。フレイル予防の推進と健診  
フレイルとは年齢を重ねることにより心身の活力が低下した虚弱状態のことで早期に介入すれば元に戻る可能性がある。フレイル予防の導入のお考えは。

重度化防止や健康寿命の延伸につながる有意義な取り組みだ。本町では各種介護予防事業を実施している。

筋力や咀嚼などの健診を特定健診と合わせての実施は。

19年度までは基本健康診査及び生活機能評価を実施していたが、その後高齢者の医療の確

保に関する法律に基づき特定健康診査を実施。  
風しん対策  
本年7月下旬ごろから関東地方中心に風しん患者数が増加している。平成25年に風しんが大流行した際本町では一部助成を行っているが今回も接種費用の助成を行うべきと思うが。

県内18市町村が一部助成を行っている。本町でも妊婦への感染予防として、平成31年1月から費用助成が開始できるよう準備を進めている。

## 遊休農地の削減と蕎麦の栽培を

### 遊休農地削減に有効な蕎麦栽培を支援して参ります



村田忠次郎

上に農家の高齢化や土地持ち非農家の増加により耕作が放棄され遊休農地が増えたと考えます。

遊休農地の増加への対策は。人・農地プランに基づく農地の集約や保全のための補助金の活用、遊休農地解消を目指す

者への農地斡旋を進めています。町として蕎麦栽培を奨励する考えはありますか。

振興計画で遊休農地を年間1ヘクタールずつ削減する目標だったが、実際には増加している。理由をどう考えているか。

町の削減活用施策の効果以

健康にも良く、蕎麦打ち愛好者の多い蕎麦の栽培が盛んになる事は、町の活性化になる。また、遊休農地の削減には非常に有効なので、柚子同様に今後も蕎麦の作付を支援して参ります。

蕎麦栽培面積を拡張する為に機械化を含め、町として積極的に支援出来ないのか。

補助制度の活用について必要な情報提供に努めます。

役場庁舎は毛呂山町の顔です

庁舎のトイレは狭くて暗いので改修すべきと思いますが。

次年度改修の予定です。車椅子の設置場所は利用者

の利便を第一にすべきと思うが。

現状では利用者に大変なお手数をつけているので、改善策を検討中です。

庁舎および敷地内の喫煙は全面禁止であるため、敷地外大駐車場の隅で喫煙している。現実には愛煙家もいる。どう対応するのか。

原則的には敷地内全面禁煙となるが、厚生労働省令で定める受動喫煙防止対策を施した屋外の喫煙場所を設置することは可能とされるので、今後検討します。



蕎麦畑

現在の宣誓書用紙(ダウンロード)

## 生活保護基準が変動すると

### 【答】 準要保護者にも影響が出ます



牧瀬 明

【問】 生活保護費が下がると、生活保護を利用していない人にも影響がでます。主な制度は、最低賃金、住民税非課税基準、介護保険料・利用料の減免、国民

健康保険料の減免、難病患者への医療費、障害者福祉サービス、保育料、就学援助、公営住宅家賃の減免など。  
さらに地方自治体の独自の制度にも影響します。  
2013年から2015年にかけて、生活扶助、期末一時扶助、住宅扶助、冬期加算引き下げ計960億円を引き下げています。この引き下げで、就学援助を

引き下げている自治体もありません。毛呂山町はどう考えますか。  
【答】 国は、生活保護基準につきまして、平成25年8月の見直しに続き、平成30年10月より、生活扶助基準や母子加算の見直しを実施いたしました。  
この見直しに伴い、直接影響を受ける各種制度について、国では、障害福祉サービスの利用者負担、介護保険料や高額介護サービス等の負担額の減免、国民年金保険料の免除等、できる限りその影響が及ばないように対応するとしています。  
毛呂山町は、準要保護者に対

する就学援助につきまして、今回の見直しによる影響が及ばない特別支援教育就学奨励費の需要額測定に用いる保護基準額を参照して判定しており、これまで受給していた世帯が対象外となることはありません。  
【要望】 生活保護の捕捉率は、1割から3割といわれています。生活保護の正しい理解を広めるために、小田原市のようにパンフレットを新しくすることを要望します。

引き下げ期間	生活扶助費	厚労省の消費者物価指数計算方法
2013年8月 ～ 2015年7月	平均6.5% } 引き下げ 最大 10%	2008年～2010年 パーシュ指数 2010～2011年 ラスパイレス指数
2018年10月 ～ 2020年9月	平均1.5% } 引き下げ 最大 5%	所得の一番低い層の第1・十分位相の消費と比較し、この層に合わせて生活扶助費を下げた。

◎ニュースに流れる消費者物価指数は、総務省が発表しますが、算出方法は国際標準であるラスパイレス指数を使っています。

## 有効な地方債の活用で防災強化を

### 【答】 起債メニューを選定し適切な借入を実施する



荒木かおる

【問】 緊急防災・減災対策債は防災対策にかかる費用を対象とする地方債。本町の活用は、

【答】 福祉会館耐震補強事業など6事業に借入を実施。30年度は

2事業に対し借入を予定。財政措置の有利な起債であるため、町に有利な貸付条件の起債メニューを慎重に選定し適切な借入を実施して参る。

【問】 庁舎の非常用電源、指定避難所の環境整備という理由から、小中学校体育館のエアコン設置、福祉会館エレベーター設置についてもこの地方債が活用できるか。

【答】 非常用電源については被害想定を超えた状況では電力不足が懸念されるため検討して参りたい。小中学校体育館のエアコンについては導入実績がない、ランニングコストがかかることなどから関係課と連携し調査・研究をして参りたい。  
福祉会館エレベーター設置についてはバリアフリー法という観点から早急に進めて参りたい。

【問】 新生児の聴覚障害の早期発見にどのように取り組まれているか。

【答】 検査については出生後入院中、もしくは生後1か月以内で

の任意検査となっており母子健康手帳交付時やパパママ教室での機会に周知している。

【問】 検査費用助成は如何か。

【答】 国や県、他市町村の動向を注視しつつ調査・研究をして参りたい。

【問】 窓口サービス向上へのインスタップ窓口の導入は。

【答】 窓口サービスをを行うための施設整備、組織体制の見直しが必要。次年度からコンビニでマイナンバーカードを使用し各種証明書を取得できるよう準備中。



バリアフリー化が求められる福祉会館

厚労省の消費者物価指数の計算方法

## 町民が『健幸』な町づくりを！

### 【問】町民の健康増進に努める



澤田 巖

14才も伸びている。重要なことは誰にも頼ることなく自立した生活ができる『健康寿命』である。超高齢化社会に突入している日本、毛呂山町としての高齢者や健康寿命への対策は。

【問】昭和40年の平均寿命は男性約67才、女性73才。約50年後の平成29年、男性は81才、女性は87才との厚生労働省のデータがある。この50年間で平均寿命は

【答】運動習慣の確立を目指すうえでオリジナルの健康体操『ともろー体操』を町のイベントなどで普及活動をしている。特定健康診査やガン検診の受診など

町の健康に関するあらゆる事業をポイント対象とした『毛呂山町健康マイレージ』を実施している。

【問】健康づくりと食育の推進を図るために『第二次毛呂山町健康増進計画・食育推進計画』を進めているはずだが、その進捗状況は。

【答】『第二次毛呂山町健康増進計画・食育推進計画』の目標は、平成35年を目標年度としており生活習慣病予防として特定健診受診率向上や各種ガン検診等の受診率向上、『運動週間を身につけよう！』をスローガンにし

ているもの。この目標を達成すべく様々な事業を展開し、町民の健康増進を図っていきたくと考えています。

【問】大衆から資金を調達する「クラウドファンディング」、現在主流なのは、ふるさと納税＋クラウドファンディング型である。このシステムを最大限に活用すべきでは。

【答】総務省でも推進しており、人口減少に伴う税収の減収など収入の増加が見込めないため、ふるさと納税による財源確保は有益である。



健康寿命を延ばす秘訣、まずは運動から

## 少子化の進行は、町の危機

### 【問】食い止める行動を強力に進める



堀江 快治

どのような力が、必要か。

【問】少子化に対し、抜本的政策をどう考えるか。町から、子供の姿が減少していくことは、寂しい。最重要課題として認識は。グローバル化された学校教育。

【答】問題解決において、能動的な学びを求める。特に異文化理解の為、英語力の高揚カリキュラムを作成、小中一貫教育の推進を計る。更に、コンピュータに意図した、処理能力の向上学習を実施する。

【問】女性の雇用政策を、家庭の財政的見地からとらえる。

【答】女性の雇用政策を、家庭の財政的見地からとらえる。埼玉県キャリアアセンターか

【問】子供の見守り、居場所確保についての考えは。

【答】国が掲げる「新・放課後子ども総合プラン」の目標を見据えて、学びアップ教室への参加を促し、併せて、子供の安全向上の諸事業を実施する。

【問】観光政策の今後。

【答】鎌北湖の工事実施に当り、堤体の桜が残せる見通しもあり、

【問】町内の生活環境に、光りがないという指摘がある。町のイメージアップから改善が必要。特に、雑草の繁茂、河川敷の景観、町道の路面表示など。

【答】町民皆様の指摘を注視町職員も、日常生活において、より積極的に、美しい町、発信の一翼を担うよう庁内連携を密にする。



温かい子供の生活環境

## 小学校4校存続に、最善の努力を！

### 【答】小中一貫教育を推進する



岡野 勉

協議の結果、小中一貫教育を推進する事とした。今後は、各中学校区にコミュニティ・スクールを導入。9年間を見通した教育課程の編成を考えたい。

【問】毛呂山町には遠い話と思っていた「小中一貫校」。これまでの取り組みをお聞ぎする。

【答】平成28・29年度「学校教育環境等検討委員会」を立ち上げ

【問】現在の学校数は小学校4校、中学校2校。最終的には中学校2校に統合する計画だ。こんな重要な事を「広報もろやま」の掲載で済まさず保護者、町民教職員への直接説明会はいつか。

【答】町ホームページの掲載や『ゆずの里通信』を行政区で回覧など、広く周知して参ります。  
これは説明(協議)でなく、決定事項の報告だ！  
【問】基本方針では、平成31年度に「保護者・地域への説明」と明記している。説明とは「報告」の一方通行か。ハッキリ言って保護者、町民、学校現場の教職員ですら「小中一貫教育及びコミュニティ・スクール」の内容・導入の経緯など分かっていない。この状況で3か月後に小中一貫教育を実施するのか。  
【答】保護者・町民の理解と協力を得ながら進めて参りたい。

【問】これではお互い「意見交換」の場も無い。コミュニティ・スクールと言えば遠慮の無い相互討論があつてしかるべきだ。  
【答】町は保護者・町民の不安に応えず、小学校4校を中学校2校に統合(一体型)するつもりか。学校を無くすことは地域を衰退させる小学校4校の存続に、最善を尽くすべきと思う。  
【問】地域住民や保護者の方々と理解と協力を得ながら進めて参りたい。



小中一貫教育でどうなる毛呂山の小中学校

## 防災情報共有のツール 現場へ

### 【答】関係機関と相談し対応を検討



下田 泰章

【問】台風24号の上陸に備え水防団は詰所に待機していましたが、移動系車載局で水防団との情報収集はスムーズに行えたのか。

【答】情報の取得に苦慮したとの

声を聞いている。原因を確認し水防団と相談し対応を検討する。

【問】消防車両に設置されている無線局や消防無線受令機では、団員が長期的な待機を余儀なくされる災害が発生した場合に、エンジンを長時間回すなど様々な不備が生じることが予想される如何か。  
【答】正確な情報の収集と共有が図れるよう調査検討して参る。

【問】消防団に出勤要請を発令する災害メール。以前は全団員に送信されていたがシステムの不備により現在は団長以下、各団の役員のみしか送信されていない。町としてこのような現状に対してどうお考えなのか。  
【答】アドレスの変更等があった場合に周知を正確に行わないと運用が出来ないシステムであると聞いている。消防組合と連携し運用方法を含めて改善等が出るか検討して参る。

【問】周知を進める考えがある。しかし現時点で現場には反映されていない。今回の台風被害での情報共有においてクラウドシステムが活用されていればスムーズな情報交換が可能だった。如何か。  
【答】しっかりと運用されなければ意味がない。広範囲で活用できるように検討する。

【問】災害の情報共有に有効なクラウドシステム。町長も以前から各団員にも早い段階での現場

【問】災害情報収集においてメディアやSNSの活用は必須項目である。分団詰所へテレビやWi-Fi環境の整備は重要と考えるが。  
【答】調査検討して参りたい。



ブロック積みで耐震面も心配な分団詰所

## 働き続ける高齢者に住民税の一部支給は

### 調査・研究してまいりたい



小峰 明雄

**問** 高齢者の生きがいづくりの面で、働き続ける高齢者に住民税の一部支給する制度の導入は、税法的には大変難しいが、何らかの支給制度は考えられる。

**答** コミュニティ・スクールの導入を計画。  
**問** 安心と喜びを感じて、子育てができる環境づくりは重要。

特に、家庭の経済的負担を軽減する優遇事業は、若い世代の定住促進につながる。平成31年度、少子化対策・子育て支援対策は、子ども・子育て支援事業計画の第2期計画を策定予定。  
**問** 第3子出産祝金で、例えば、第4子は15万円、第5子以降は20万円と祝金を増額する考えは。  
**答** 見直したいと考える。  
**問** 診療報酬改定に伴い、妊婦加算分の一部助成、ご見解は。  
**答** 調査・研究して参りたい。  
**問** 東京都豊島区・秩父市版生涯活躍のまちづくり、ご所見は。  
**答** 板橋区との交流を開始した。

**問** 平成31年度当初予算編成、高齢者の生きがいづくり・介護予防事業の施策は。  
**答** 連合寿会・単位老人クラブの支援・シルバー人材センターの支援・ゆづっこ元気体操の拡充等を考える。  
**問** 認知症の高齢者の徘徊中の事故などに備え、公費で賠償保険に加入ご見解は。  
**答** 調査研究して参りたい。  
**問** 介護保険サービスを利用せずに85歳を迎えられた方に対し、志木市では感謝状と記念品を贈呈ご所見は。  
**答** 前向きに検討。



高齢者の皆様が、生き生きと暮らす事は、共通の願い

## 倫理条例と立候補の権利は競合しないか？

### 25歳以上であれば立候補する権利がある！



弓田 茂樹

**問** 議会倫理条例とは、立候補権をなく奪するものではない。と商工会等への周知徹底するお考えは。  
**答** 選挙に対しては、町広報誌・

HPにて広く周知をする予定。  
**問** 条例制定後4年経過したがその間に不正があった入札事業は何件あったのか。  
**答** 不正の事実はありません。  
**意見** 議員となる入り口を単に狭めるのではなく、不正が行われる箇所を徹底研究して疑惑を持たれない町政運営をすべき。  
**問** 空き家をそのままにしておく理由の一つが税額にあると聞く

が、具体例を挙げて下さい。  
**答** 50坪165㎡の土地を例に仮に1㎡2万円とし、居宅がある場合は年7700円。ない場合は年32300円。比較して24600円。取壊した場合約4倍上がります。  
**意見** 空き家で問題となるのは、それが朽ちてしまうからです。直近で困るのはその空き家の近隣に住む現在の町民であります。その方々のためにも、「共助」の精神で、町一体となって今後取り組んで頂きたい。  
**問** 町としてこの川角駅周辺整備事業の実現に向けての意気込

みを問う。  
**答** 予算の確保、地権者の協力、近隣私学の協力、東武鉄道の協力がなければ実現は不可能である。今後もしっかりと取り組んで行きたい。  
**意見** 用地提供をして頂く地権者へは、後世に渡り敬意の念を抱き続けること。予算については、会派刷新が提案するふるさと納税を利用して、この事業費に充てる使い道選択をしていく。その寄付を募る相手先は、私学4校の卒業生に「後輩への投資」としては。



25歳以上で議員に立候補できる！

# 表彰

埼玉県知事表彰  
毛呂山町議会表彰

長瀬 衛議員



# 人事

固定資産評価審査委員会委員

毛呂山町毛呂本郷

川村 和男氏

人権擁護委員

毛呂山町川角

小室 貴子氏

## 町政モニターの声

### 地域社会に若い人達の 考えや力をもっと



谷口 美津子さん

私が毛呂山町に越してきてもう30年余りが経ちました。越してきた頃は、町には子供達の元気な声やし、公園にも楽し気な親子の姿が多くありました。図書館には、絵本や紙芝居があり、息子とよく行きました。

自然が豊かで、唱歌の「ふるさと」の様な風景があります。

自然の豊かさはそのままですが、子供達の声があまり聞けなくなりました。

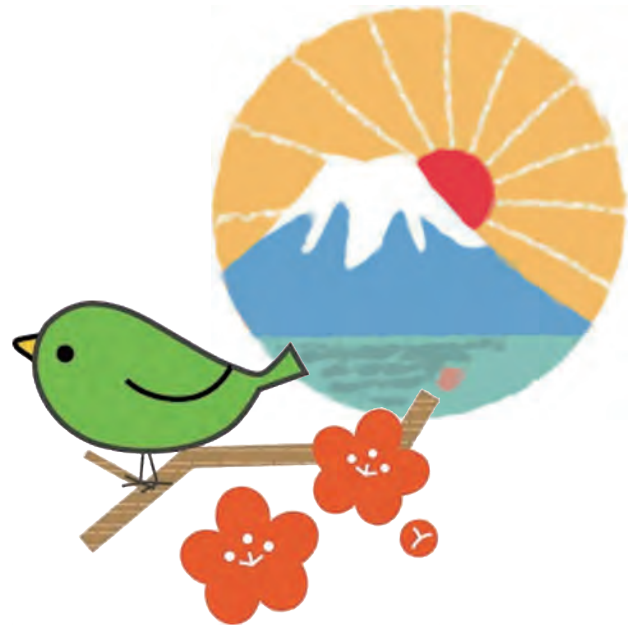
高齢者人口の多い毛呂山町。今まで培われてきた伝統や守られてきた風土を大切に、若い人達の新しい考えや力を加えていかなければなりません。長く伝えられてきた流鏝馬、獅子舞等、若い人にも担ってもらいたい。

今までの伝統慣習にとらわれず、地域社会の中に、若い人達の思い、考えを取り入れて、より良い方向へと進んでいける町であって欲しいと思っています。

### 12月定例会及び臨時会傍聴者数

本会議日	傍聴者数
12月 3日(月)	1名
12月 4日(火)	24名
12月 5日(水)	6名
12月 6日(木)	29名
12月 7日(金)	3名
12月11日(火)	6名
12月18日(火)	1名
計	70名

## 傍聴席



本年も宜しくお願い致します

## あしがき

「光陰矢の如し」新しい年を迎え早いもので1ヶ月。私達編集委員も次号104号が今期最後の発行となります。委員長として2年間、議会だよりをまずは「手に取ってもらおう」を合言葉に、表紙のカラー化や町政モニター員の声など新しい企画を取り入れて参りました。「より見やすく」「解りやすく」「伝えること」をモットーに編集に努めて参りましたが、まだまだ改善点が多くあると反省しております。平成も終わりを迎え新しい時代の幕開けと共に、新たな議会だより編集委員にも、皆さんの貴重なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

(下田 泰章)

### 編集委員

委員長 下田 泰章  
副委員長 荒木かおる  
委員 平野 隆  
委員 澤田 巖  
委員 千葉三津子  
委員 岡野 勉

アドバイザー

(議長) 佐藤 秀樹